

NEWS RELEASE

2019 年 1 月 30 日

「平成 30 年度省エネ大賞」表彰式に参加 「製品・ビジネスモデル部門」と「省エネ事例部門」を同時受賞



当社の LED 照明 ECOHiLUX(エコハイルクス)が、平成 30 年度省エネ大賞（主催：一般財団法人 省エネルギーセンター/後援：経済産業省）製品・ビジネスモデル部門「省エネルギーセンター会長賞」と省エネ事例部門「資源エネルギー庁長官賞」を受賞し、2019 年 1 月 30 日（水）に開催された表彰式にて表彰状が授与されました。当社の LED 照明は、平成 24 年度と平成 27 年度、平成 28 年度、平成 29 年度にも省エネ大賞※1を受賞しています。今回で 4 年連続 5 度目の受賞となり、省エネ事例部門と合わせて 2 部門の受賞は初めてです。

■受賞対象製品の概要

1. 製品・ビジネスモデル部門：「省エネルギーセンター会長賞」

- ・高天井用 LED 照明「HX-R シリーズ」
- ・LED ダウンライト「LA シリーズ」

【受賞理由※2】

高効率かつ小型・軽量化を実現した高天井用 LED 照明および LED ダウンライトである。高天井用 LED 照明においては、自社開発した非絶縁型 2 コンバータ方式の高効率電源装置の採用による発光ロスの抑制と、ヒートシンクを従来のアルミ押出材から純アルミ板材に変更することに加え、サンドブラスト+アルマイト処理を施すことによる放熱効率の向上と軽量化を実施。また、LED ダウンライトにおいては、リフレクターおよびディンプルカバーの最適設計により、光束ロスを低減させた。これらの技術開発により、固有エネルギー消費効率は高天井用照明で 200lm/W、ダウンライトで 160lm/W と業界トップクラスを実現した。

2. 省エネ事例部門：「資源エネルギー庁長官賞」

- ・「LED 照明」から「無線照明制御システム LiCONEX（ライコネックス）」による取組事例
- ・「LED 照明」から「人感センサー付 LED 照明」による取組事例

【受賞理由※2】

宮城県内でチェーン展開するホームセンターにおける節電の取組事例である。一般的にホームセンターにおけるエネルギー使用は約 7 割が照明であり、特にホームセンター店舗の特徴である、店舗面積が広く売り場ごとの来客密度の差が大きい、頻繁にレイアウトが変更される、従業員数が少ないといった点に対応可能な新たな LED 無線制御システムを、メーカーであるグループ会社とともに開発した。このシステムは、売り場レイアウト変更に細かく対応可能な個別制御方式、時間帯ごとに調光率設定が可能なスケジュール機能、様々なレイアウトでも無線信号を到達可能とするマルチホップ方式といった特徴を有し、この制御システムの導入と高効率型 LED への更新取組により、LED 化済みだった 13 店舗で、店舗全体の使用電力を平均 29%、累計 628,000kWh の節電を達成した。

今回の受賞製品は、2019 年 1 月 30 日から 2 月 1 日の 3 日間、「ENEX2019 第 43 回地球環境とエネルギーの調和展」会場内（会場：東京ビッグサイト）にて展示しています。

※1:平成 24 年度省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」、平成 27 年度省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」、平成 28 年度省エネ大賞「省エネルギーセンター会長賞」、平成 29 年度省エネ大賞「資源エネルギー庁長官賞」

※2:一般財団法人 省エネルギーセンター 平成 30 年度「省エネ大賞」受賞概要から抜粋